

## 大学の世界展開力強化事業（ロシア）採択校連絡会 情報共有シート

### 1. 基本情報

構想名	ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム
大学名	筑波大学
担当部署	グローバル・コモンズ機構
コンタクト先	<a href="mailto:tenkai@un.tsukuba.ac.jp">tenkai@un.tsukuba.ac.jp</a>

※コンタクト先は、本情報共有シート等において記載された内容等に係る情報交換・問い合わせ等のため、採択大学間で連絡を取り合う際のコンタクト先（メール、TEL等）を記載ください。

### 2. プロジェクト概要

貴学が取り組まれているプロジェクトの概要についてご記入ください。

<p>本プロジェクトは、日本とロシア語圏諸国の学生を対象として、自分自身の確固たる専門分野を持ちながら、日本とロシア語圏の社会・文化・習俗・歴史などに精通し、日本とロシア語圏諸国を舞台にビジネスなどを幅広く自律的に展開できるマルチリンガル能力と実務能力を兼ね備えたグローバル人材の養成を目指すCertificate Programである。</p>
---

### 3. プロジェクトへの取組状況

下記5点を中心に貴学の取組状況をご記入ください。

ロシア側大学との調整・連携上の課題及び工夫点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キーパーソン（ロシア側大学の卒業生など）を連絡担当者として配置する。</li> </ul>
教育システム上の取り組み（学年歴、カリキュラム、学位認定、単位互換、単位認定、成績評価等、教育の質の保証に関する留意点、調整・取組状況）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣学生の参加する海外研修や海外インターンシップの大半は単位化ができる教育活動としている。</li> <li>・受入学生の在籍大学での単位認定状況については、個別に認定事例がいくつか存在するが、広範な単位認定のためには継続的な調整が必要。</li> </ul>
プログラムの実施における特筆すべき成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価においてS評価を獲得。</li> <li>・平成26年度～29年度の間、475名の学生派遣・受入を実施（見込み）。</li> </ul>
危機管理への対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外安全危機管理サービスを契約し、海外渡航の際に加入を義務付けている。</li> <li>・年数回、海外危機管理研修を実施している。</li> </ul>
補助金終了後を見据えた今後の展望・方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日露大学協会の活動へ貢献する。</li> <li>・企業や財団から外部資金を獲得し、活動を継続する。</li> </ul>

### 4. プラットフォーム構築事業への要望等

本事業を推進するにあたり、ご意見・ご要望等ございましたらご記入ください。

--